様式第２号（第７条関係）

収　入

印　紙

佐賀県医師修学資金等借用証書

年　　月　　日

　　佐賀県知事　　様

申請者（本人）　住所

氏名

　　私は、佐賀県医師修学資金等貸与条例（以下「条例」という。）による修学資金等を次のとおり借用いたします。

　　また、条例及び佐賀県医師修学資金等貸与条例施行規則（以下「規則」という。）の規定、裏面の特約条項を遵守します。

|  |  |
| --- | --- |
| 借用金額（総額） | 金　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 借用期間 | 年　　　月から　　　年　　　月まで |

|  |  |
| --- | --- |
| 借用年（予定） | 借用金額（予定） |
| 年　 | 金　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 年　 | 金　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 年　 | 金　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 年　 | 金　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 年　 | 金　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 年　 | 金　　　　　　　　　　　　　　　円 |

連帯保証人　住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

連帯保証人　住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

注　１　申請者の氏名は、本人が自署すること。

２　連帯保証人の印は、印鑑登録をしたものを押印すること。

添付書類

１　連帯保証人の印鑑登録証明書

２　臨床研修医及び専門研修医にあっては、臨床研修又は専門研修を受けていることを証する書面

（裏面）

特約条項

　申請者（以下「甲」といいます。）は、修学資金等の貸与に関し、条例及び規則の規定並びに次の条項を遵守することを確約します。

　（連帯保証人）

第１条　連帯保証人は、この契約から生ずる一切の債務につき甲と連帯し、甲と連帯保証人の間の契約のいかんにかかわらず、履行の責めを負うものとします。

２　甲は、佐賀県知事（以下「乙」といいます。）が連帯保証人の追加を必要と認めて請求した場合は、直ちにこれに応ずるものとします。

３　甲又は連帯保証人は、乙が他の連帯保証人につき免除又は変更を行っても異議を申し立てないものとします。

４　連帯保証人は、借入金の返還の期日及び方法につき、甲乙間においていかに取り計らわれても異議を申し立てないものとします。

　（借用年の変更）

第２条　乙が条例第６条の規定により貸与を停止するときは、乙は甲に通知するものとします。

２　前項の場合において、甲は、貸与を停止した期間に応じてこの借用証書にて定めた借用年を繰り下げることに同意します。

（協議）

第３条　条例、規則及びこの借用証書に定めのない事項については、甲乙協議の上決定するものとします。

　（合意管轄）

第４条　この契約に関する訴訟については、佐賀市を管轄する裁判所を管轄裁判所とすることに合意します。